



第55号  
平成20年  
6月発行

## 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) における医療と問題点(一)

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 隼

平成十八年に診療報酬と介護報酬が改定され、六年後の平成二十四年三月末での介護療養型医療施設の廃止と、医療療養病床群を現在の二十五万床から十五万床に削減する数値目標が掲げられました。同時に、医療療養病床についても、新たな医療区分およびADL区分などによる患者分類を用いた評価が導入され、在院日数の短縮の流れと相まって、重い病態の患者以外は入院する余地がなくなる事態となっています。六年後には治療が不十分なまま、在宅もしくは介護保険施設や介護老人福祉施設などに療養者があるという傾向が、今より顕著となると懸念されます。

厚生労働省は現在の介護療養型医療施設を、軽費老人ホームや介護老人保健施設へ転換することを推奨し、その設置基準の緩和策なども打ち出しています。施設開設者側の受け入れは、その意識改革の遅れもあって必ずしも順調ではありません。それは、経過型施設の内容が不明確であることや、今後の地域ケアにおける介護施設での医療提供のあり方が示されていないことに起因していると思われる。介護施設には医療提供上の課題が多く存在しています。介護老人施設での入所者に対する医療処置は、不十分ながらも医療保険で請求できることにはなっています。当然、入院の必要な場合は急性期病院に転院し十分な保険請求が可能です。しか

しながら、現在の報酬体系の下では将来、医療ニーズの高い入所者も介護老人福祉施設に移行することが多くなると推測されます。しかし、配置医師、看護職、介護職の少ないスタッフで、これら入所者に対応するためには、改善されなければならない問題点が数多く存在しています。

問題点を改善するには、医療ニーズの高い入所者の受け入れ人数枠(キャパシティ)を、施設ごとに、その対応能力を勘案して決定することや、配置医師、急性期病院、ケースワーカー(施設および病院)、居宅支援事業所、看護職、介護職などの多職種協働の地域ぐるみの連携体制を確立していくことが重要であります。さらに施設での看護職の※相対的医療行為と介護職の医療補助行為のレベルアップと安全確保のため、十分な研修や教育が必要であります。

当望洋荘でも開設後五年も経過すると、入所時元気でいられた方も徐々に医療ニーズを必要とする方が多くなってきました。また、介護施設での看取り、ターミナルケアについても、今後積極的に対応するためにも職員の更なる研修が必要になるでしょう。

### ※看護師や介護職員の医療(補助)行為について

医療行為(法律用語では医行為)には、行為者による分類として、医師の資格を有する者しか行うことができない絶対的医行為と、医師以外の者でも行うことのできる相対的医行為があります。後者には、看護師などの医療関連職種資格がある者が行うほうが好ましい行為と、そのような資格の無い者でも行える行為があります。また医師は、自らの管理指導の下に相対的医行為を、看護師や介護職員に委譲することができます。問題は、何が相対的医行為なのかをこれまで明確でなかった点にあります。そのため、医療職の配置が少ない介護の現場においてはさまざまに解釈がなされ、事実上、多くの問題が含まれているのです。

### 「暮らしの伝承郷」四倉ユニット

六月五日（木）午後二時より「暮らしの伝承郷」に  
行って来ました。昔の生活の様子や昔使っていた物  
などを見て「懐かしいね」「いい思い出だ」と嬉し  
そうに話されていました。



### 「アクアマリン」豊間ユニット

六月二六日（木）午後一時三〇分より六人の入居  
者様と「アクアマリン」に行って来ました。沢山の海  
の生物を見学して、皆様から「昔、釣った事ある」「こ  
んな魚初めて見た」などと笑顔で話されていました。



### 「菖蒲園」四倉ユニット

六月二八日（日）午後二時から四人入居者様と、  
北白土にある「菖蒲園」に行ってきました。一面に咲  
いた花を見て「綺麗だね」「こんな綺麗なのは初めて  
見た」などと感動されていました。



### 「食事ツアー」勿来ユニット

六月十七日（火）午前十時三〇分に施設を出発し  
て、好間にある「スタミナ太郎」に食事に出掛けまし  
た。お寿司やラーメンなど豊富なメニューが食べ放  
題であり、みなさま好きな物を好きなだけ召し上が  
り、ご満足の様子でした。



### 「大正琴」ボランティヤ

六月二七日（金）午前十時三〇分より「大正琴ちど  
り会高久教室」の皆様による大正琴の演奏会を行  
いました。「荒城の月」など親しみのある曲を中心に演  
奏頂きました。皆さん懐かしいメロディに口ずさむ  
姿もあり、大喜びでした。ありがとうございました。



### 「菖蒲園」薄磯ユニット

六月二四日（火）午後二時からショートステイ三  
名を含む七名の入居者様と「菖蒲園」に出掛けまし  
た。偶然にもこの日は、稲村さんの九六歳の誕生日であ  
り、みなさまから祝福されとつてもいい笑顔がされ  
ていました。



## 『一口健康メモ』&『現代の養生訓』の紹介

理事長が医院開業より三十年間、年二回患者さん等に宛てた『暑中見舞葉書（一口健康メモ）』と『年賀葉書（現代の養生訓）』を紹介させて頂きました。

### 【一口健康メモ】

昭和五六年 盛夏

夏は暴飲暴食や寝冷に

くれぐれも注意しましょう。

お子様の夏の外出には、帽子を忘れずに致しましょう。夏は太陽のもとで体をきたえる絶好の季節です。

昭和五八年 盛夏

「肥満」(肥りすぎ)について

肥りすぎは、高血圧症、心臓病・動脈硬化症、さらには、糖尿病・痛風・高脂血症・脂肪肝・胆石症・膵炎・変形性関節症など多くの病気を合併しやすくなります。

日常生活でも「暑さに弱い」「動作が鈍くなる」「腰や背中が痛い」「疲れやすい」などの状態をおこしやすく、あらゆる面から肥満は健康のために望ましい状態ではありません。肥りすぎは健康の敵です！



昭和六〇年 盛夏

血圧の基礎知識

自分の「血圧値」をごぞんじですか？

あなたの血圧はどの範囲に入りますか。正常血圧の判断は、便宜上WHO（世界保健機構）の基準を目安にしています。この基準では、最大血圧一六〇以上、最少血圧九五以上を高血圧として正常と異常の境という意味で境界域血圧という区分を設けてあります。この高血圧と境界域高血圧の人は、体の中で何か血圧を高くする異常事態が起こっていると考えられ、医師の指示に従い、きちんと治療する必要があります。

平成二年 盛夏

骨も活動する臓器

中年の「骨折」が新たな問題になっています。変化しない様にみえる骨も、実は、他の臓器と同じく活発な新陳代謝をくり返えず生きた臓器なのです。

年をとるにつれ、骨の中に蓄えられているカルシウムが持ち出されどんどんもろくなりやがて多くの方が、「骨そしょう症」になってしまふのです。日頃からカルシウムをとる習慣を！

平成四年 盛夏

運動不足↓肥満↓成人病

（「健診」のフォローにはホームドクターを！）  
肥満は高血圧症、動脈硬化症、糖尿病、心臓病、肝臓病など成人病の要因です。「腹八分目」の食事に心がけ、ホームドクターを選び少なくとも年に一回は、「健康診断」と「健康相談」をしましょう。

平成五年 盛夏

健康な人は自分の健康に気付かない。

病人だけが健康をしっている。—カーライル—  
病気になるなければ、健康のありがたさはわからない。ということを言ったことばです。病気になることなく今年から年に一度は健康をするためにかかりつけ医にて健康診断を受けましょう。



「平成一九年度決算報告」  
平成二〇年三月三十一日現在

勘定科目	金額(円)
<b>事業収支活動の部</b>	
収入	360,163,015
支出	343,383,588
収支差額	16,779,427
<b>事業活動外収支の部</b>	
収入	121,471,269
支出	121,776,681
収支差額	△ 305,412
<b>特別収支の部</b>	
収入	0
支出	0
収支差額	0
当期活動収支差額	16,474,015
<b>繰越活動収支差額の部</b>	
前期繰越活動収支差額	55,789,716
当期末繰越活動収支差額	72,263,731
次期繰越活動収支差額	72,263,731

勘定科目	金額(円)	勘定科目	金額(円)
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
流動資産	104,133,870	流動負債	27,926,692
現金	0	未払金	18,604,557
預入金	48,758,360	賞与引当金	9,322,135
未収入金	49,904,510	固定負債	316,063,214
貯蔵品	960,234	設備資金借入金	308,818,000
立替金	36,460	退職給与引当金	7,245,214
前払金	4,474,316	負債の部合計	343,989,906
固定資産	1,356,896,647	<b>純資産の部</b>	
土地	116,295,160	基本金	228,151,160
建物	958,402,410	国庫補助金等特別積立金	816,625,720
建物付属設備	137,500,598	次期繰越活動収支差額	72,263,731
構築物	99,246,194	純資産の部合計	1,117,040,611
機械及び備品	28,714,569		
車両運搬具	6,901,207		
器具及び備品	2,416,295		
権利	175,000		
退職共済預け金	7,245,214		
資産の部合計	1,461,030,517	負債及び純資産の部合計	1,461,030,517

「社会福祉法人りんさく福祉会」平成一九年度決算報告(H19/4/1～H20/3/31)が役員会総会(理事会・評議委員会)にて承認されましたので、上記の通りご報告させていただきます。収入の部(介護保険収入及び利用料収入)においては、前年比 101.3%とほぼ横ばいでありましたが、支出の部では、全職員が一丸となって経費削減に努めた事もあり、前年比 97.5%に抑える事が出来ました。今後も入居者の皆様方が安心して暮らしていける為に、持続性の高い施設運営に務めてまいりますのでよろしくお願い致します。



「車輛のご寄附」  
いわき市の好間と三和で「青木商店」を経営されていす。青木安彦様より、社会福祉事業に役立てて欲しいと、車輛のご寄贈がありました。その贈呈式が六月十三日(金)午前十一時に行われました。車輛は、スズキのワゴンR(軽自動車)でとても小回りの効く、良い自動車です。ご寄附いただきました車輛は、当法人の運営する「居宅介護支援事業所 望洋荘豊間」にて、利用者様の御自宅訪問などの福祉活動に大切に使用させていただきます。本当に有難うございました。

「車輛のご寄附」

「負担限度額認定証」の更新について

入居者様の居住費及び食費の負担額を決める、「負担限度額認定証」の有効期限が六月末日で切れるため、六月中に現在入所されている入居者様全員の申請手続きを、昨年同様施設で行いますのでよろしくお願い致します。ご不明な点がございましたら、生活相談員小田までお申し出ください。

七月の行事予定

- 七月八日(一) 午前九時～午後三時 「職場体験学習」 豊間中学校 四名
- 七月十一日(金) 勿来・四倉ユニット合同 「すいか割り」 午前10時～
- 七月十八日(金) 午前10時～ 「ハーモニカ演奏」 キャプテン船水
- 七月二十六日(土) 午後七時～ 「花火大会」

【七月のお誕生会予定】

七月十七日(木) 豊間 白岩 ハナ子様 (九六歳) 誕生会

編集後記

『望洋荘』便り  
平成二十年六月三十日発行  
発行所 いわき市

平豊間字合磯三十九番地  
社会福祉法人 りんさく福祉会  
介護老人福祉施設 望洋荘

電話 (0246) 55-7373  
FAX (0246) 55-7255